

ツーリングドームテント TDT-2 取扱説明書 使用上の注意および禁止事項

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。
また、キャンプ先での不測の事態に備えて、ご出発前に必ず予行練習をしてください。尚、この取扱説明書は組立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

保管・点検・お手入れ



●本体のお手入れは柔らかい布等で拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。



●テントの寿命は取り扱い方法によって変わってきます。夏など紫外線の強い時期に設置したまま放置すると生地が傷み、寿命が短くなります。又、濡れたままや、湿気を帯びた状態で保管したり、バッテリー液、ジュース等の酸や腐食性の溶液、および殺虫剤、ヘアスプレー等を生地にかけると寿命は短くなります。



●組立ては平らな所で行ってください。

⚠ 注意 この警告を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う事故、および物的損害の発生が想定される内容を表しています。

Check!

●ご使用前に必ず家で試し張りをして、付属品の不足、縫製不良がないかチェックしてください。



●設置前に地面を整地し、小石等の凹凸を無くしてください。



●このテントは一般キャンプ用に規格されています。山岳用、又は常設用としてのご使用はお避けください。また、台風・集中豪雨・暴風時にはご使用を中止し安全な場所へ避難してください。



●テントの近くで焚き火などの火を扱う場合には、テントに燃え移らないよう離れた位置でお願いします。



●ボールを投げたり、ぶついたりして傷つけないでください。ボールの破損の原因になります。また、強風等によりテントが変形して一定箇所に負荷がかかりすぎた場合は、ボールに曲がり癖が付いたり、破損することがあります。



●テントの破損を発見したらすぐに補修してください。その際は市販のテント用リペアキットを使用してください。



●予備のペグ等は、常に用意しておいてください。ペグは設置場所の状況に応じた市販の物を購入して使っていただく事をおすすめします。



●キャンプサイトは平地、乾いた地面、水はけの良い場所、日当たりの良い場所、風の影響の少ない場所を選んでください。



●天災時の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損等は保証いたしかねます。



●本製品は防水加工が施されておりません。テントの張り方が弱く水が溜まったり、長時間濡れたりした場合は雨漏りする場合があります。生地の一部を低く設置するなど、雨水の逃げ道をつくる対策を行ってください。



●ご使用後のテントは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから部品の数量を確かめて収納、保管してください。濡れた状態で放置されると、生地の色が他の部分へ色移りする事がありますのでご注意ください。



●ペグはしっかりと打ち込んでください。

⚠ 警告 この警告を無視して誤った使い方をすると、人が死亡、又は、重傷を負う事故が想定される内容を表しています。



●テントの上に乗らないでください。落ちると危険です。

Check!

●使用時は組立て完了後、安全を確かめてからご使用ください。



●テント内での火器および喫煙は危険ですので絶対にしないでください。

⚠ 火気厳禁

お手入れの方法

本製品は耐久性には万全を期していますが、お客様のお手入れによって道具の寿命は変わってきます。又、大きなキャンプ道具は家でメンテナンスするよりも現地の方が、やり易い場合があります。基本的な以下のお手入れを行ってください。



1 テントの中のゴミやほこりを出してから片付けると後が楽になります。



2 テントのファスナーは砂を噛んだりして壊れる事があります。そうなる前に汚れをよく落として滑りを良くする専用スプレーをかけてください。



3 ボールに泥や、海辺の塩分を含んだ砂や土がついたままになっているとさびの原因になります。ブラシ等でキレイに磨き落してください。



Check!

4 ボールは設置中、常に大きな力を受けています。ボールを磨く際、曲がりや疲労した箇所がないかチェックしてください。

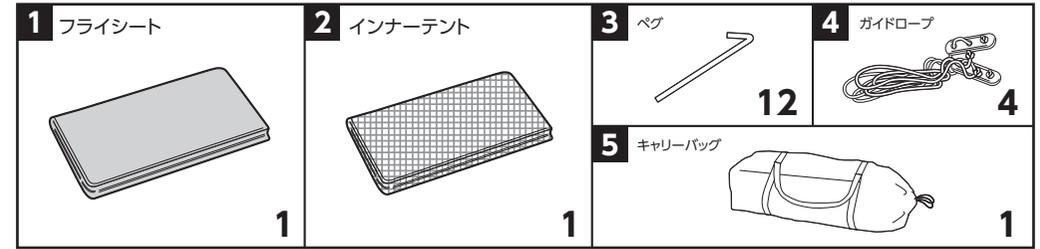


5 飲物をこぼしたり、過度な汚れは洗濯機の弱い水流で洗い、よく乾かしてから防水スプレーをまんべんなく吹き付けてください。



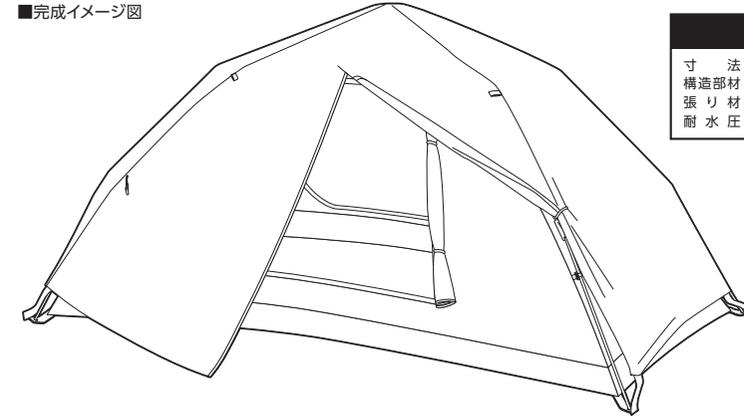
6 防水スプレーは、テントのメンテナンスには欠かせないものですが、有害な成分が含まれているので使用時は必ず風通しの良い屋外で行ってください。又、テント内に塗布する場合は換気には十分に注意を払ってください。

部品明細 ■まず、シートなどすべての部品を取り出し部品がすべて揃っていることを確認してください。



※付属品は、設置場所の状況に応じて市販の物を購入して使っていただく事をおすすめします。

■完成イメージ図



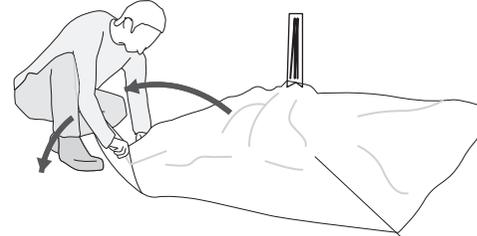
品質表示

寸法 / (約)幅2100 × 奥行1300 × 高さ1200 (mm)
構造部材 / フレーム: グラスファイバー
張り材 / ポリエステル
耐水圧 / 1500mm

● インナーテントの設置

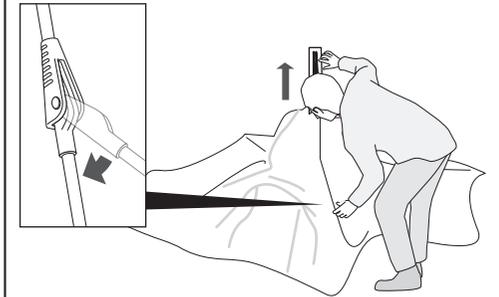
1 設置場所を決める

設置場所を決め、インナーテントを広げます。



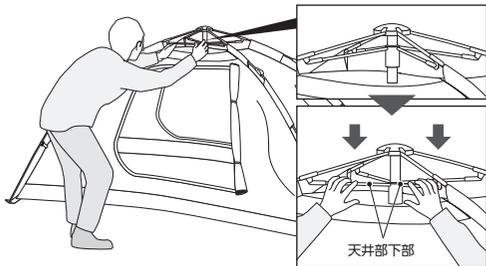
2 インナーテントの立ち上げ

フレームを引き上げるように固定します。



3 天井部の固定

天井部の下部を押し下げて固定します。
(その際、手や指を挟まないようにご注意ください。)



4 ペグでの固定

本体の四隅をペグで固定します。
(4箇所)

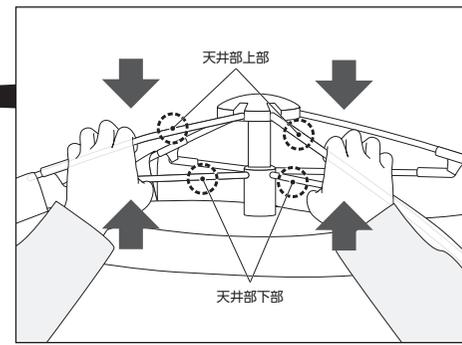
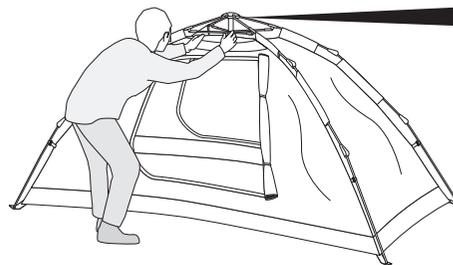


● 収納方法

■ フライシートをご使用の場合はフライシートの設置の逆の手順で取り外してください。

1 天井部のロック解除

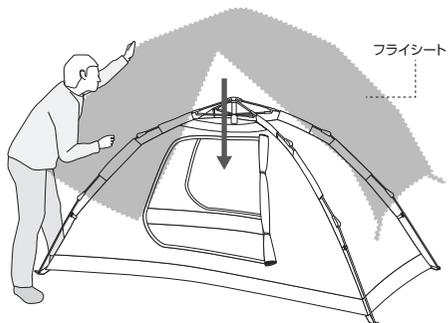
本体の四隅のペグを外したあと、天井部の上部と下部のフレームをつかみ、内側に畳みます。
(その際、手や指を挟まないようにご注意ください。)



● フライシートの設置

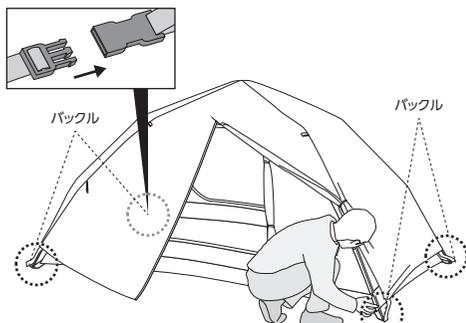
1 フライシートの取付け

フライシートを、先程組み立てた本体の上へかぶせます。



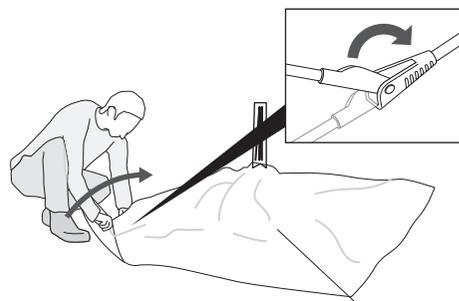
2 四隅の固定

四隅にあるバックルでフライシートとインナーテントを固定します。(4箇所)



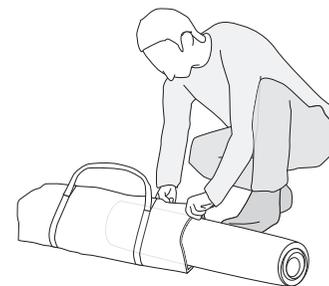
2 フレームのたたみ方

インナーテントの設置と逆の手順で、フレームを内側に折りたたんでください。



3 インナーテントの収納

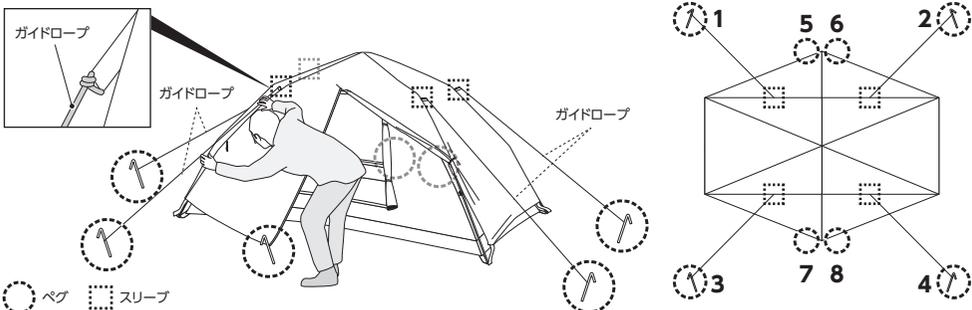
形を整え、キャリーバッグに収納してください。



3 フライシートの固定

スリーブにガイドロープを結び、先端をペグで地面に固定します。
(フルクローズ時8箇所)
その後張りを調整してください。

■ 上から見た図(フルクローズ時)



本製品につきましてご不明な点がございましたらご遠慮なく下記までご連絡ください。

発売元/ 株式会社 **山善** キャンパーズコレクション係
YAMAZEN お客様相談窓口フリーダイヤル [AM9:00~PM5:30土・祝を除く] ☎0120-069-060

※故障およびお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※本製品の仕様は改良のため、予告なく変更される事があります。

その他の製品は右記のホームページをご覧ください。
www.cc1996.jp
製品のお問い合わせはホームページ「Q&Aコーナー」からも受け付けております。